

【令和7年度 園の自己評価】

保護者アンケートと職員の自己評価をまとめ、園の自己評価とします。

保護者アンケートまとめ

	質 問	はい	どちらでもない	いいえ
1	園庭・園舎内は、危険個所がなく清潔で、過ごしやすい環境が整えられていると思いますか	15	1	0
2	保育者は、お子さんの心身の発達や個性をよく理解し適切に保育をしていると思いますか	16	0	0
3	お子さんの興味・関心・感性が広がり、主体的に活動ができるような様々な遊びや活動が行われていると思いますか	15	1	0
4	お子さんは園生活を楽しんでいると思いますか	16	0	0
5	給食やおやつ献立は、工夫されていると思いますか	16	0	0
6	保育者との話や連絡帳、写真閲覧などを通し、園でのお子さんの様子を知ることができますか	15	1	0
7	保育中の発熱や怪我の処置、保護者さまへの連絡等、体調の変化への対応は適切だと思いますか	15	1	0
8	保護者さまからの話に、職員は耳を傾ける姿勢がありますか	16	0	0
9	お子さんの発達や育児について、相談しやすいと感じますか	14	1	1
10	保護者の方からの相談や質問に対し、適切なアドバイスや回答を職員から得ることはできますか	15	1	0
11	<p>その他のご意見がありましたらご記入ください</p> <p>・コドモンの連絡帳にある機嫌の項目が毎回「普通」になっているのが少し気になっていました。あまり保育園が楽しくないのかなと思っていたのですが、本人は保育園に行くのに意欲的だし、送っていく際も笑顔なので楽しんでいるように感じます。「普通」は悪いことではないので気にする必要はないと思いつつ、息子の見え方・評価基準みたいなものが少し気になります。</p> <p><b>園より～</b> 上記の内容について、「普通」の捉え方に齟齬があることを感じ、すぐに保護者様とお話をさせていただきました。園では、普段と変わりなく過ごしていることを「普通」と捉えていることをお伝えすると、ご納得いただけました。小さな疑問・ズレから不信感等につながらないよう、改めて日頃からのコミュニケーションの大切にしていきます。</p> <p>・コドモンを使用している他園の取り組みで、毎日日記と一緒に写真が載っていると聞いて、うらやましいと思いました。取り入れてもらえると嬉しいです。</p> <p><b>園より～</b> 入園時にお知らせしていますように、お子さんが保育園で過ごす様子を写真に撮り、コドモンにて閲覧・購入ができるようになっております。多少の前後はありますが、2週間ごとを目安に配信しております。たくさんの写真をお子さんで見ながら、お友達の名前を言ったり、その時の出来事を振り返ったりしながら会話を楽しんでいるというエピソードもたくさん寄せられておりますので、引き続きこちらでお楽しみいただきたいと思います。</p> <p>・今まで見てきた園の中で、一番丁寧に保育してくださっていると思います。特に食事や排泄の一連のことが丁寧に関わってくださっていると感じました。</p> <p><b>園より～</b> このようなお言葉をいただき、大変嬉しく思います。育児を通して一人ひとりの子どもと丁寧にに関わり、自分が大切にされていることを実感できる保育になるよう、日々心掛けております。</p>			

・いつも子どもに寄り添っていただき、ありがとうございます。写真の中で楽しそうな我が子の様子が見られ、とても安心しています。仕事上、祖母のお迎えが多くなってしまっていますが、先生からの話を祖母から聞くと、よく見てくださっていてとてもありがたいです。

・お友達とのやり取りの中で、ルールを学んでいることが感じられて感心します。先生方が代弁していただき、子どもたちの気持ちに寄り添ってくださっているんだと日々感じております。いつもありがとうございます。

・いつも温かく娘と私たち家族を見守ってくださり、大変感謝しています。娘が毎朝自分でかばんや水筒をもち玄関へ向かう後姿を見て、園での生活がどれだけ娘にとって楽しいものかを日々感じています。私にとっても、適宜ご相談に親身に乘ってくださるみなさまの姿勢に助けられており、楽しく仕事ができるのは皆様のおかげです。何もわからないところからの保育園選びでしたが、ゆうなのき保育園に出会えて良かったです。

・担任の先生は、子どもの小さな変化に気づいてくださり、その都度丁寧に伝えていただけたことで、安心して園生活をお任せすることができました。相談も親身になって聞いてくださいました。

・子どもたちが無理なく楽しめるイベントをたくさん考えてくださり、とても素敵な思い出ができました。連携園に行く機会を何度も作ってくださったことで、親も安心でした。

・2年半、これまで温かく見守っていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。日々愛情いっぱいに関わってくださった園のみなさまのおかげで、のびのびと成長することができました。子どもから聞くエピソードは楽しいことばかりで、保育園が大好きなんだと伝わってきました。安心して預けられる環境を作っていただいたこと、たくさん経験をさせていただいたこと、心から感謝の気持ちでいっぱいです。素敵な時間を本当にありがとうございました。ゆうなのき保育園に通うことができ、本当に良かったです。

**園より～** 仕事を始めたお母さんが、「仕事が楽しいです」と生き生きとお話していただき、私たちは子どもたちのお世話をし成長を助けるだけでなく、保護者の方たちのお手伝いもできているのだなと嬉しく感じた場面がありました。お父さん・お母さんが生き生きしていると、子どもたちも生き生きと生活することができ、よい循環が生まれていることも感じました。

令和7年度は、新しい取り組みも行いました。

例年10月に行ってきた親子参加のお楽しみ会を5月に変更し、普段の保育の様子やクラスの子どもの様子を早い時期に知っていただくことができました。

10～11月には、保護者面談を希望するご家庭を対象に行いました。保護者面談を行うことにより、普段の送迎時の会話や連絡帳などでは伝えきることができなかった話を、園からも保護者様からも話すことができ、子どもに対する理解を深めることができ、とても良い機会となりました。

保育内容では、2歳児が保育者と一緒に電車に乗り護国神社へ、バスに乗り駿府城公園へと出かけ、おにぎりを食べて帰ってくる、近くのスーパーへおやつや材料の買い出しに行くなど、新しいことに挑戦しました。これらは、子どもたちの様子を話し合っている中でアイデアが生まれ、これならできそう、遊びにつながりそう、挑戦させたいと思い、保育に取り入れました。子どもの成長を見極めることと、無理なく挑戦できるよう工夫することで実現することができました。何より保護者のみなさんが普段から保育内容に興味をもっていただき、園での出来事をお子さんとたくさん話していただき、ご家庭・園とが一緒になって進められたことが、子どもたちの力となりました。保護者のみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

また今年度は、連携園の上土こども園2歳児との交流の機会を多く持つことができ、進級（転園）の際の負担を軽減することができたと思います。

## 職員自己評価のまとめ

### 職員自己採点 【正規職員の平均値】

保育士・調理員として、それぞれの立場での計画立案・実効性・協働・専門性 【 81/100 】

職員間のコミュニケーション 【 76/100 】

R7年度の個人の目標に対する達成率 【 76/100 】

その他、ハラスメントに対する共通理解を深めるための質問を設けました。

### 職員の自己採点に対して

キャリアアップ研修で学んだことを、同じクラスの職員に伝えたり園内研修に取り入れるなど、学びを広げることができました。それぞれが学んだことに対して実践にどう生かされるかは、職員の個性により差があるように感じました。職員一人ひとりの良さを生かしつつ、個々の子どもの発達・特徴をどのように捉え保育を進めていくのかは、職員全体の理解度・実践力を更に引き上げていきたいところです。

職員間のコミュニケーションにおいては、自分の意見を遠慮して伝えられなかったり、報告が不足していた場面などが見受けられました。保育についての意見交換を建設的に行えるよう、次年度取り組みたいと思います。

R7年度の個人の目標に対する達成率については、自己の振り返りを生かし達成率を上げられるよう意識を高めていけるようにします。

職員の自己評価後、社会労務士の先生による、ハラスメント講習会を行いました。身近な例も盛り込まれた内容で理解しやすく、職員共通の認識を持つことができました。また、コミュニケーションの取り方という部分では、対保護者のみなさんの場面でも生かすことができる内容もあり、よい学びとなりました。

### R7年度の取り組みに対して

園内研修や会議では、事前に資料を配布し意見をもてるようにしました。伝え方も考えることができるため意見を出しやすく、また受け止めやすくなっていたように思います。

毎週、職員一人ひとりが身近な目標を立て、振り返りを行ってきました。身近な目標は意識しやすく達成しやすいという良さがあり、少しずつでもスキルアップに繋がったように感じました。

### R8年度の取り組み

保護者とのコミュニケーションをより深めるため、面談を全ご家庭対象に行います。

職員全体の理解度・実践力を引き上げること、建設的に意見を出し合えることを目指し、クラス会議の持ち方を変更する。職員それぞれが、具体的なケースを提示する側、意見を伝える側となり、ケースによる捉え方・支援方法などを積み重ねていく。